1　狩りや漁のくらし

p.27～28

縄文時代のくらし

教師用シート

【ねらい】

縄文時代のくらしの様子の絵（想像図）を見て，縄文時代の人々の生活の様子がわかる。

【授業展開例】

◆資料集P.24を開く。

説明　この写真は，今から5500年以上前の縄文時代の遺跡，三内丸山遺跡です。このころのくらしの様子はどのようなものだったのでしょうか。ページを開いてみましょう。

◆資料集P.27～28を開く。

説明　この絵は，縄文時代の人々の生活の様子をえがいています。

発問１　絵を見て，気づいたことを書きましょう。

◆資料集またはノートなどに書かせ，発表させる。

支援：人々が何を行っているかに注目させる。どこに注目すればよいかわからない子には，「探してみよう！」にある絵を探させてもよい。

◆付属ワークシートを配る。またはノートを用意させる。

発問２　食べ物，建物，道具などに分けて，分類していきましょう。

◆まとめた表から，縄文時代の人々の生活の様子をとらえさせる。

★まとめ

（例）縄文時代では，人々は季節に合わせて狩りや漁をして食料を得ていた。たて穴住居という住まいに住み，縄文土器で食べ物の煮たきをしていた。